

**ラベル・パッケージ印刷機メーカーの英イーデール社を完全子会社化
産業印刷市場における事業展開を加速**

キヤノン株式会社の子会社であるキヤノンプロダクションプリンティング(Canon Production Printing Holding B.V.、本社：オランダ・フェンロー、CEO：浅田稔)は、イーデール社 (Edale Limited、本社：イギリス・フェアラム、代表者：James Boughton) の株式を取得し、完全子会社化しました。これにより、キヤノングループの新規事業の一つである商業・産業印刷事業において、ラベル・パッケージ印刷機分野の強化を図ります。



イーデール社の技術が組み込まれている「Canon LabelStream 4000」

キヤノングループは、2021年からの新5カ年経営計画「グローバル優良企業グループ構想」フェーズVIにおいて、「生産性向上と新事業創出によるポートフォリオの転換を促進する」を基本方針に掲げ、主要戦略の一つである商業・産業印刷事業の強化・拡大を進めています。

イーデール社は、欧州を中心に75年以上^{※1}にわたりラベル印刷や各種フィニッシング処理の機器を開発・製造・販売しているフレキシソ^{※2}産業印刷機メーカーで、印刷業界において、優れた技術力と信頼性で高い評価を得ています。キヤノングループは2018年より「Canon LabelStream 4000」シリーズの搬送部の供給を受けてきました。

今回のイーデール社の完全子会社化により、キヤノングループは、ラベル・パッケージ印刷業界の要望に応える商品とサービス展開を加速させます。イーデール社が保有する顧客基盤や専門技術を取り込み、現行のラベル印刷機である「Canon LabelStream 4000」シリーズの拡販やラインアップの拡充を図るとともに、市場競争力のある新たな製品の開発に努めます。

なお、イーデール社は今後も引き続き、イーデールブランドでの事業活動を継続します。

キヤノングループは、イーデール社との緊密な協力関係を強化することにより、ラベル・パッケージ印刷機分野の事業拡大を図り、印刷業の高付加価値化と生産性の向上に貢献します。

※1 会社登記上の設立年月は1972年4月。イーデール社の歩みに関する詳細は、同社ホームページをご参照ください。

※2 フレキシソ印刷とは、版の凹凸を利用する印刷方式の一種。版の素材にゴムや合成樹脂を使用し、液状インキ（顔料インキやUVインキなど）を用いる印刷方式で、紙のほかに段ボールや紙器、プラスチック包装材などへの印刷に用いられる。

- キヤノンホームページ : global.canon
- キヤノンプロダクションプリンティングホームページ : cpp.canon
- イーデール社ホームページ : edale.com

■ イーデール社概要

1. 会社名：Edale Limited
2. 代表者：James Boughton (Managing Director)
3. 所在地：イギリス・フェアラム
4. 設立年月：1972年4月
5. 事業内容：ラベル印刷機、パッケージ印刷機、デジタル搬送システム、フィニッシング装置の開発・製造・販売
6. 上場取引所：非上場